

# 楽しいね 子どもも ママ



▲「えいっ」。なたでまき割り



◀「重ーい」。  
かまど用の  
ブロックを  
運びました



▲先輩から後輩へ、かまどの作り方  
と飯ごうでご飯を炊ぐ「コツ」を伝授



▲分担して野菜を切りました。  
「タマネギが目にしみるっ」



▲やっと夕食ができました。  
「とってもおいしいねっ！」



▼「いっただきまーす！」



▲「そろそろ焼けた？」

区内の子ども会では、たくさん  
の「ていねっ子」たちが元気に活  
動しています。  
主に各地域の町内会を単位に形  
成されている子ども会は、幼児か  
ら高校生までの子どもたちと、そ  
の子どもたちの活動を支える大学  
生や大人の育成者たちで組織され  
ています。  
子ども会は、家庭や学校での日  
常生活ではなかなか体験すること  
のできないさまざまな活動を通じ  
て、社会性や自主性、思いやりな  
どを子どもたちが自ら学んで行く  
ことを目的としています。  
通常、学校生活で同い年の友達

## 子ども会って どんなところ？

「子ども会」を「存じ」ですか？名前を聞いたことはあるけれ  
ど、どっぴいっかなのがよく分からないという人もいるのではな  
いでしょうか。  
「子ども会」は年齢の異なる子どもたちが、楽しく一緒に遊  
びながら、思いやりや協調性を身に付け、そして「思い出」と  
いう大切な宝物を作っていく場所です。また、核家族化が進み、  
一人っ子も多い現代、子どもたちが学校とは違った友達関係を  
築くことのできる場でもあります。  
今回は、夏のキャンプを中心に「子ども会」を紹介します。

を作ることはできませんが、違う学  
年の子どもと遊んだり友達になっ  
たりする機会はなかなか少ないも  
のです。

子ども会では、年齢の異なる子  
どもたちが一緒に遊んだり、一つ  
のことに取り組んだりすることで、  
まるで兄弟姉妹のように仲良くな  
ることが出来ます。年少の子ども  
たちは大きな「お兄ちゃん・お姉  
ちゃん」たちを見習い、また、そ  
の逆に年長の子どもたちは小さな  
「弟・妹」たちの手助けをしなが  
ら活動しているのです。

この子ども会の活動の中で、さ  
まざまな行事を盛り上げる役目を  
担っているのが、ジュニアリーダ  
ーと、ジュニアリーダー養成研修  
を受講中の子どもたちです。  
ジュニアリーダーになるまでに